

# 和光



発行 〒894-0007 鹿児島県奄美市名瀬和光町1700番地  
国立療養所 奄美和光園  
電話(0997)52-6311 FAX(0997)53-6230

令和3年5月1日  
(2021)

第121号

■表紙	1
■患者様の権利	2
■退職者・異動者挨拶	3~4
■新人紹介	4~6
■ひな祭り	7
■百歳おめでとうございます	8
■たんかん収穫	9
■介護員研修1年間の集大成	10

■医療安全推進担当者の実践報告	11
■学会WEB参加	12
■サブスペシャリティ	13
■奄美和光園の歴史	14~15
■ダチュラを探して...	16~17
■地域との交流	17~18
■NST News Letter	18~19
■診療統計	19
■人事異動・和光園日誌・編集後記	20

## 基本理念

私たちは、入所者一人ひとりの生命の尊厳と人権を守り、豊かな自然環境につつまれた穏やかで心豊かな療養生活と、安全で安心できる医療を提供します。



アマリリス 6寮の庭先で

## 基本方針

1. 入所者の終の棲家として心穏やかな暮らしを支えることを基本とします
2. 入所者自治会とよく話し合い 入所者本位の運営に努めます
3. 入所者一人ひとりの日々の変化にきめ細かく対応いたします
4. ハンセン病による後遺症や合併症の対策をしっかりと行います
5. 入所者が高齢化していることを念頭に置き 健康保持の活動や生活を支える医療さらには感染予防・認知症対策に重点を置きます
6. 地域医療とも連携し 適切で標準的な医療の提供に努めます
7. ハンセン病に対する正しい知識を普及させるため 啓発活動に努めます
8. 開かれた療養所となることを目的に地域社会との交流促進に努めます
9. 入所者の健康と安全な生活に貢献できるようすべての職員の質の向上に努めます

## 患者様の権利

### ★人格を尊重した医療を受ける権利

誰でも、どんな病気でも、安全で良質な医療を平等に受ける権利と、個人の人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力関係のもとで医療を受ける権利があります。

### ★医療に関する十分な説明を受ける権利

検査、治療等について、あるいは他の治療方法について、納得されるまで十分な説明を受ける権利があります。

### ★個人情報保護の権利

診療の過程で得られた個人情報やプライバシーが守られ、個人の尊厳が保たれる権利があります。

### ★診療情報の提供を受ける権利

ご自身の診療録の開示を請求する権利があります。

### ★検査や治療等の自己決定権の権利

検査、治療法などの選択、あるいは拒否をする権利があります。  
また、セカンドオピニオンを受ける権利があります。

## 患者の皆様へ

- ご自分の健康に関する事を詳しく正確にお話し下さい。
- あらゆる危険を回避するために職員との連携にご協力下さい。
- よりよい医療・療養・生活環境を維持するために入院の規則をお守り下さい。



# 退職者・異動者挨拶

## お世話になりました

昭和58年10月に国立小倉病院に賃金職員として就職し、37年半で10施設異動して今年3月に定年を迎えることになりました。奄美和光園には3年前に赴任し、島の生活が初めてという事もあり初めは不安でしたが、海的美しさや暖かい風土、奄美の人々の温かさに触れ、「奄美は良い所だ」と思う様になりました。

昨年度までは、夏祭り、花見などの行事に参加させてもらい良い思い出ができました。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で行事が中止になってしまい残念です。

来年度はワクチン等で感染が収まり色々行事が再開出来る様に願っています。

定年後は福岡県宗像の方で生活します。まだ元気ですので、働こうと思っています。また機会がありましたら奄美に遊びに来たいと思っています。

最後に、新型コロナ禍で生活が制限されている昨今ですが、入所者・職員の皆さん、お身体くれぐれもご自愛ください。3年間ありがとうございました。

薬剤科長 楠原 哲也

## お世話になりました

国立沖縄病院に就職以来35年の長きにわたり、九州各地の国立療養所や国立病院機構で勤めさせていただきました。奄美和光園には平成30年4月から3年間勤務となり、無事に定年退職をむかえることになりました。生まれ故郷の沖縄と似て温暖な気候なため、すぐになじめたような気がします。舟漕ぎ、夏祭り、コメディカルによる余興など楽しい時間を過ごすことができました。

今後は皆様からいただきましたご厚情と数々の思い出を大切に心豊かに健康に留意してまいりたいと思っています。

最後になりましたが、奄美和光園のますますの発展と皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りし退職のご挨拶とさせていただきます。

診療放射線技師長 吉元 靖

## お世話になりました

4月1日で琉球病院へ異動することになりました。奄美和光園では2年間の勤務でしたが、あっという間に時が過ぎたように感じます。庶務の仕事は初めてだったので、大変なことも多かったのですが、良い経験

ができたと思っています。

短い間でしたが、お世話になりました。

庶務班長 清田 和博

## 奄美和光園に勤務して

平成30年4月付けで奄美和光園へ赴任し、早3年が過ぎようとしています。

はじめて転勤し、師長として働くことは不安の方が大きかった気がします。入所者の方が最も少人数である当園では、入所者の方々へ一人ひとり、より手厚く公平にサービスを提供しているという印象を受けました。

令和2年度は、コロナ禍により入所者みなさまのイベントや楽しみも自粛をするこ

とになり、支援する我々も厳しい年でありました。しかし、みんなが知恵を出し合うことで、発見や学びの年になったと思います。

奄美和光園で学んだ事を、次の赴任先でも活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

治療棟 看護師長 山本 農

## お世話になりました

奄美和光園に赴任して、2年が過ぎようとしています。初めての転勤、初めての師長としての新しい場所での勤務に戸惑いも多く、不安な毎日でした。しかし、入所者の皆さんやスタッフの優しさ、温かさに触れることで少しずつ不安もなくなりました。皆さんの笑顔を見るたびに、元気を頂き、楽しく過ごすことができました。もっと皆さんに対して、何かできないかと考えていましたが、まだまだ未熟者であり、やり残した感じがしてなりません。しかし、ここ

に来た時の2年前の自分とは違う自分に成長していると思います。それも、入所者の皆さんやスタッフの皆さんのおかげだと感謝しております。

新しい場所に行っても、ここでの経験を活かし頑張っていきたいと思います。

2年間、本当にありがとうございました。

病棟 看護師長 島袋 源秀

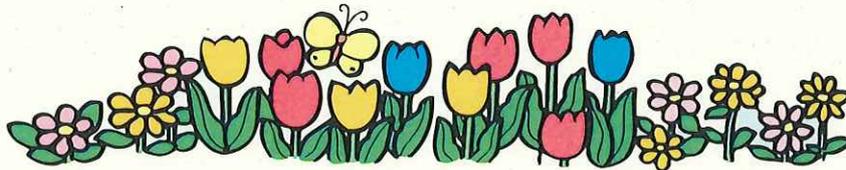
## お世話になりました

皆様に支えられた2年余りでした。奄美大島は公私共に初めての地で、不安に思いながら赴任したのを覚えています。今では奄美大島の豊かさに魅了され、第2の故郷と思うようになりました。こうして充実した日々を送ることができたのも皆様のお陰です。

和光園を離れるのは寂しいですが、またお会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。

リハビリテーション室

作業療法士 田口 真奈美



# 新人紹介

不自由者棟 看護師 丸田 淳 (まるた じゅん)

はじめまして。3月1日より不自由者棟で勤務させていただくことになりました、丸田 淳と申します。奄美大島出身です。約7年間大阪で勤めており去年の夏、奄美に帰ってきました。久しぶりに過ごす奄美は自然に囲まれており、この和光園にもたくさんのお花が咲いているので日々癒されています。

入ったばかりでまだまだ知らないことや分からないことが多く、ご迷惑をおかけするかと思います。安心した生活を過ごしていただけるよう、一生懸命勤めていきたいと思っています。ご自身のことや和光園のこと、色々教えてくださいね。どうぞよろしくお願いいたします。





### 薬剤科長 佐多 卓也 (さた たくや)

この度、薬剤科に赴任してまいりました佐多です。

奄美和光園は、二度目？三度目？となります。一度目は、昭和61年に薬剤師国家試験に合格しておりましたが、職が決まらずその当時の和光園の薬剤科長から「ここで研修下さい」と二か月間お世話になりました。

二度目は、平成24年に薬剤科長として赴任し二年間在籍しました。その間、奄美和光園創立70周年を祝うことが出来ました。

そして、今回7年ぶりに戻ってくる事が出来ました。実家は、有屋となっています。定年まで二年間、入所者のみなさまの安心・安全な医療の提供並びに和光園での穏やかな生活に微力ではございますが、寄与していきたいと思っております。

### 庶務班長 岡部 達枝 (おかべ たつえ)

庶務班長として参りました岡部です。転勤が決まり次はどこに行くのか尋ねられ「奄美」と答えるたびに、「ハブ」・「台風」とどちらも私の嫌いな単語を言われました。

こちらに来てオリエンテーションを受けた際、園長、副園長をはじめ多くの方から「ハブ」についての説明がありました。園の敷地内にも出たことがあると伺い、改めて恐怖を感じております。

園内のあちらこちらにハブ捕り棒なるものがあるとの説明もありました。こんなに「ハブ」を身近に感じるとはさすがに予想していませんでした。

そして、雨もすごい。運転中前も見えなくなるような雨が降りはじめ、頑張って運転しているとピタッと止んで晴れ間が見られるようになりました。仕事でも雨や風の吹く音などの激しさにも十分すごいと感じていますが、本当の台風はどのくらいすごいのでしょうか？と、おびえつつも、奄美の観光ブックを買い、コンビニに置いてあったフリーペーパーをいただき、奄美を満喫するつもりで準備を整えつつあります。

野生のハブには出くわしたくないですが、ハブは見とかなないと奄美を語れないかなとも思いますので、ハブ園にも行ってみたいと思っております。奄美の魅力にいっぱい触れていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



### 給食係長 田中 信 (たなか まこと)

菊池恵楓園より参りました。その前は琉球病院、その前が星塚敬愛園と最近では長距離異動が4回連続しております。ハンセン病療養所は3施設目になります。

出身は福岡県南部の山間部で海はなく、気候その他だいぶ違うようです。奄美は初めてですが、来てみると良い環境にあり、来る前に持っていたイメージは少し違っていたなと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 診療放射線技師長 高島 憲章 (たかしま のりあき)

令和3年4月1日より診療放射線技師長として赴任しました、高島憲章と申します。

奄美大島は自然に囲まれ、環境の素晴らしさに癒されています。ただ、湿度が高く、雨が多いところが生活をするうえで大変だと感じています。

今回、赴任した施設はまだ知らないことや分からないことが多く、ご迷惑をおかけすると思っておりますが、入所者の方々が安心して生活ができる環境作りに貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



治療棟 看護師長 **今里 憲太郎** (いまざと けんたろう)

治療棟看護師長の今里憲太郎です。沖縄県宮古島の宮古南静園より参りました。生まれは大分県別府市です。父は鹿児島出身で、先祖をたどれば奄美大島に由来すると聞いたことがあり、何か運命的なものを感じています。

奄美大島は初めての来島ですが、美しい自然に恵まれたこの島で、島の文化に触れながら、うまい酒を飲み、おいしいものを食べて、元気に明るく過ごしていきたいと思います。ここ奄美和光園で、入所者の皆さんの生活を全力で支えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



病棟 看護師長 **坂口 一彦** (さかぐち くにひこ)

みなさま初めまして。4月1日付で病棟師長として参りました坂口と申します。出身は福岡県です。

ハンセン病療養所での勤務は初めてで皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、奄美大島の豊かな自然に力をもらいながら、入所者の方々が楽しく安心して過ごしていただけるよう精一杯務めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

栄養士 **當島 裕美** (とうしま ひろみ)

4月1日付で星塚敬愛園より転任してまいりました、栄養士の當島です。和光園では二度目の勤務になります。三年間、星塚敬愛園で勤務し戻ってまいりました。三年の間に変わっている場所もあると思うので島中をドライブしたり、海での遊びで再び奄美を満喫したいと思います。

入所者の皆様に喜んで頂けるような食事の提供を心掛けて勤めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



リハビリテーション室 理学療法士 **西島 卓生** (にしじま たかお)

4月から赴任しました西島と申します。鹿児島県出身です。奄美大島には旅行では一度来たことがありますが、生活することは初めてです。とても楽しみにしております。和光園の皆さまの仲間に入り、お役立てできますように自分の役割を果たしていこうと思っています。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション室 理学療法士 **湯脇 寛真** (ゆわき ひろまさ)

令和3年4月1日より作業療法士として赴任しました、湯脇寛真と申します。

作業療法士として、生活に関連する動作がもっと上手になるようお手伝いさせていただきます。また、皆様がやりたい・できるようにしたいことを叶えることも作業療法士の職務の1つです。

私自身だけではたいしたことは出来ませんが、園の各専門職の方々の力をいただきつつ、入所者皆さんの声に応えるために支援させていただきますので、よろしくお願いいたします。



# ひな祭り ～お内裏様もお雛様～



みなさんこんにちは！病棟では、今年度最後の行事でもある「ひな祭り」を3月3日～4日の2日間実施しました。約1か月前より衣装や小道具の準備を始め、本来女性であるお雛様に今回は男性の病棟師長を推薦しました。着飾った異色のお雛様とその他職員で居室を訪問し、ひな祭りの歌を一緒に歌い、ひな祭りカードをお一人おひとりずつに渡しました。

入所者からは病棟師長の雛姿を見るなり、大きな笑い声があがっていました。短い時間ではありましたが、入所者の笑顔を見ることができ、職員も楽しい時間を過ごすことができました。

コロナ禍ではなかなか全員集合はできませんが、今回のようにささやかでも、今後も季節を感じていただく時間を大切にしていきたいです！！

参加された入所者のみなさん、ご協力いただいた職員のみなさん、ありがとうございました。次年度も職員一同協力して、入所者のみなさんと有意義な時間を過ごしましょう☆

病棟 介護員 岩元 由衣



# 百歳おめでとろございます

令和3年3月15日病棟入所者の100歳をお祝いする会が行われました。

奄美市より奄美市長が来園され、表彰状・記念品が授与されました。1世紀という長い人生の中での様々なご苦労や数えきれない喜怒哀楽があったと思います。その中で日々穏やかに過ごされる様子は、敬服するばかりです。

病棟スタッフからは、一人ひとりのメッセージと島唄での祝唄・祝い言葉を贈りました。これからも穏やかに長生きされますようお祈りしています。

病棟 看護師 久永 美紀

ひ だまりの日に

や どの幸せ

く りだす笑顔

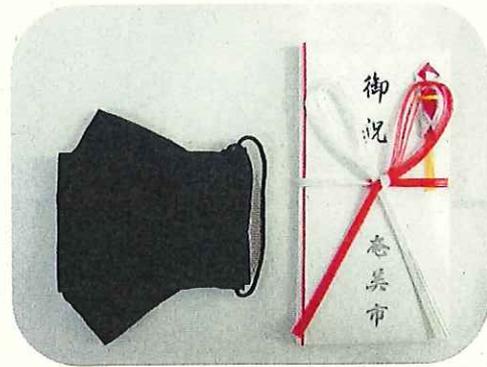
じ ん生輝き

ゆ たかに広がり

い ろどり満ちて

わ かばが茂る

い わいめでたや  
百寿の慶び





# たんかん収穫



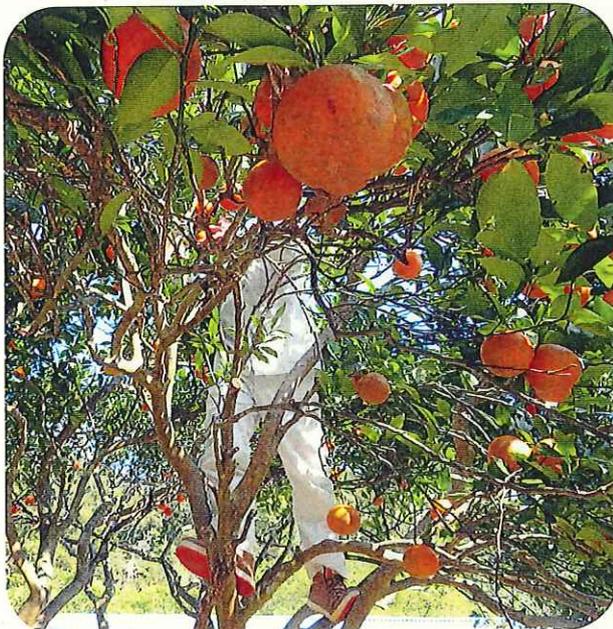
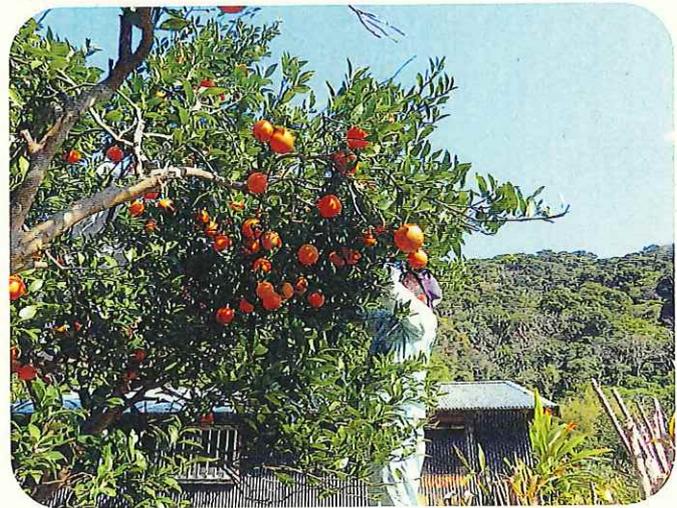
奄美和光園は、敷地内に広大な農園があります。そこでは、入所者の皆さんが農作業に汗を流しています。農作業は、入所者の皆さんにとっては「ライフワークの一環」であり、今も「生きがい」や「生活の楽しみ」であったりします。

そういった中、今年も、奄美の特産品である「たんかん」が、園内の農園で大豊作となりました。2月に収穫する予定がたてられ、入所者の皆さんの監督のもと、職員も参加して、みんなで楽しみながら収穫できました。

今年のはんかんは、形も良く、大振りで、甘さも十分という「最高の出来」でした。

また来年も、みんなで収穫できることを楽しみに、毎日を過ごしていきたいと思います。

福祉室 保 裕之





## 介護員研修1年間の集大成

令和2年度は、コロナ禍にあり和光園でも恒例行事や入所者の外出を自粛せざるをえなくなりました。その中で、看護課は入所者の笑顔を引き出す取り組みとして、「入所者の生活の楽しみの実践」をテーマに介護員が研修を行いました。

- ・ 1回目研修 ~「どうしたら入所者の楽しみが実践できるか」~ 皆で楽しくわいわい、がやがやと意見交換。(^^)v
- ・ 2回目研修 ~「どうしたら入所者の楽しみが実現可能になるか」~ 自己の取り組み内容を皆の前で宣言!! “真剣な眼差しが心に伝わる”
- ・ 3回目研修 ~「ユマニチュードについて」~ 体験学習 体験してみたら、いつもの自分の行動を反省(>\_<)
- ・ 4回目研修 ~ 訪問型での成果発表。(\*^^)v さすが!! 介護員の団結力。発表も堂々たるもの!!

発表内容や模造紙上には、入所者への思いやたくさんの“愛”をこめた言葉、幸せいっぱいの笑顔と寄り添う姿が見られ、介護職としての自信と達成感に満ち溢れていました。ことわざや四字熟語に「笑う門には福来たる」、「笑門来福」という言葉があり、笑いや笑顔には人も自分も幸せにするチカラがあるといわれています。コロナ禍のこのような時だからこそ、入所者の方々の健康と笑顔のために、私たち職員の笑顔で幸せのチカラのもとを振りまいていきたいと思ひます。今回の研修に参加協力いただいた介護員のみなさん、多くのご助言をいただいた総看護師長に深く感謝いたします。

治療棟 副看護師長 本田 千鶴子



今行ったケアが、とても心地良かったことを相手の記憶に残しましょう。

# 医療安全推進担当者の実践報告

私たちは、各職場で入所者のみなさんや外来患者さん、職員全体の安全を守るために、日々実践活動に取り組んでいます。今年度は、集合型からスライド配信形式の発表スタイルへ変更しました。各職場の実践報告スライドに発表者のステキな美声が吹き込まれ、全職員がパソコン画面上で活動の成果を視聴しました。誰もが関心を持つテーマや日頃の職場の協働活動をよく表わしているもの、新たな知識を教えてもらえるものなど貴重な学びの共有の機会となりました。

園の職員だけでなく、「入所者のみなさ

んにも見ていただくとよいのでは」という意見もあり、12部門の中から4部門の発表をポスターにして園の廊下に掲示しました。廊下の壁に目を向ける入所者の方から、「職員もがんばっているね。」と声をかけられ、これからも園全体をみんなで支え合っていけるよう安全センサーを働かせていきたいと思っています。

医療安全管理室

副総看護師長 林 理恵

## 私たち本当に救えるの？ ～不自由者棟の挑戦～

### 災害訓練の体験学習

シーツをピンと張る

足が当たらないよう声かけ！

揺れや周りが見えない怖さへの配慮

## 安全な食事の提供と運搬について ～栄養給食係～

### 運搬方法

#### 2人一組での運搬・配膳

適切な声で挨拶！  
「〇〇さん、お食事をお持ちしました。」

声かけ  
「お身なので、お早めにお召し上がりください。」

## 骨粗鬆症でなくて皮膚粗鬆症？？ ～医局～

皮膚粗鬆症は…

- ・老化や紫外線暴露、薬剤の長期使用などを原因とする不可逆的な変化であり、治療薬はない。
- ・スキンテアや深在性解離性血腫の完全な予防薬もない。
- ・基礎疾患の悪化にて浮腫・いぼが強くなると、皮膚粗鬆症の重症度も高くなる。
- ・入所者の皮膚や全身状態がどのような状態にあるのか、十分に把握し、愛護的に関わるのが基本であり、最も重要なことである。



## 外来のトリアージ ～医事係～



まとめると



# 学会WEB参加

～COVID-19感染症による唯一のメリット～

COVID-19感染症で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、世界中のCOVID-19感染症と戦っている患者さんや医療関係者にエールを送ります。

この文章は、離島のため学術大会などへの参加が難しく、新しい知識を得る機会が限られることに危機感を感じていた医者の個人的なエッセイです。

毎年、様々な学会の学術大会や講習会が各地で開催され、そのなかから「奄美からのアクセスがよい都市で開催される」「外来を休診にした場合の影響が最小限に収まる」「台風の発生が少ない季節」などの条件をクリアしたもののみ、参加候補として残り、実際は年に数回の参加が限界です。

2019年に発生したCOVID-19感染症は終息の兆しを見せず、「3つの密」の状態となる学術大会や講習会はWEB開催のみ、ハイブリッド開催（現地開催とWEB開催）、次年度へ延期など、それぞれの対応となりました。WEB開催は、まさに「どこでもドア」であり、パソコンやタブレット端末さえあれば、同日開催となった異なる学会

にも瞬時に参加可能です。「面白そう」「受講しておくとか何かの役に立ちそう」と気軽に参加したものを一覧にしたところ、表のようになっていました。パソコン入力で手軽に参加登録できるのも一因です。

さて、多くの学術大会や講習会に参加して知見を広げることができただけでなく、ご褒美がありました。日本皮膚科学会の専門医、および日本フットケア・足病医学会のフットケア指導士の認定を2020年春に更新し、再び5年かけて地道に単位を取得して更新に臨むところ、必須単位をはるかに上回る単位数を1年で取得してしまいました。

これからの4年間は、過去に学会発表した症例を論文にしたり、未発表の症例をCOVID-19感染症が終息したら学会で発表できるようにまとめたり、のんびり過ごします、と言いたいところですが、診療のなかで「発表になりそうな症例」を定期的に経験するので、症例が蓄積して、結局忙しくなりそうです。

副園長 馬場 まゆみ

開催日	学術大会・講習会	日本皮膚科学会	日本フットケア・足病医学会	他
6/4～7 6/25	第119回日本皮膚科学会総会 第1回日本フットケア・足病医学会学術セミナー	○	○	
8/22	日本皮膚科学会研修講習会 必須（夏）	○		
8/23	日本皮膚科学会研修講習会 選択（夏）	○		
8/23	日本皮膚科学会東部支部企画研修講習会	○		
8/31	日本静脈学会弾性ストッキング圧迫療法コンダクター講習会			○
9/11・12	第22回日本褥瘡学会学術集会	○	○	
9/12	日本摂食嚥下リハビリテーション学会 特別企画 ウェブシンポジウム			○
9/12・13	第35回日本乾癬学会学術大会	○		
9/13	乾癬生物学的製剤安全対策講習会	○		
9/17・18	第40回日本静脈学会総会		○	
9/21・22	第36回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会	○		
10/11	日本皮膚科学会中部支部企画研修講習会	○		
10/11	第1回日本フットケア・足病医学会北海道地方会 学術集会		○	
10/17	第2回日本フットケア・足病医学会九州・沖縄地方会 学術集会		○	
10/23	日本皮膚科学会西部支部企画研修講習会	○		
10/24・25	第72回日本皮膚科学会西部支部学術大会	○		
10/31	第2回日本フットケア・足病医学会中国・四国地方会 学術集会		○	
11/7	第28回日本発汗学会総会	○		
11/22	日本皮膚科学会東京支部企画研修講習会	○		
11/28	第2回日本フットケア・足病医学会関西地方会 学術集会		○	
12/4・5	第1回日本フットケア・足病医学会 年次学術集会	○		
12/6	第186回日本皮膚科学会鹿児島地方会	○		
12/12	第42回ハンセン病医学夏季大学講座	○		
12/22～24	第50回日本皮膚免疫アレルギー学会 総会学術大会	○		
12/26	離島でCOVID-19に備える オンラインシンポジウム			○
1/8・9	第36回日本皮膚悪性腫瘍学会 学術大会	○		
1/10	日本皮膚科学会研修講習会 必須（冬）	○		
1/24	第11回日本皮膚科心身医学会	○		
2/20	新型コロナワクチンの接種実施機関向け説明会			○
3/5～6	第44回日本嚥下医学会 総会ならびに学術講演会			○
随時	学会配信のeラーニングや、メーカー主催のWEBセミナー	○		○

# サブスペシャリティ ～医者のおから親鳥まで～

医学生は「医者のお」と言われます。国家試験に合格すると患者さんや職員だけでなく、教授や指導医からも「先生」と呼ばれますが、実態は「医者のおヨコ」です。

2017年度までは各科の学会が個別に基準を定めて専門医認定を行っていましたが、一定の水準にて専門医の質を担保することを目標に2018年度から日本専門医機構による新しい専門医制度が始まりました。新制度では、基本領域（内科、外科、小児科、皮膚科など19領域）の試験に合格すると専門医ですが、まだ「医者のお若鳥」レベルです。次に内科・外科・放射線科は循環器内科、内分泌代謝・糖尿病内科、消化器外科、乳腺外科、放射線診断など、サブスペシャリティ領域（23領域）があり、他科からのコンサルトに答えたり、後輩を育てたり、やっと「医者のお親鳥」になります。

皮膚科の場合は、機構によるサブスペシャリティ領域は定められていません。小さな学会や研究会は数多くあり、大学医局に籍を置く先生方は、教授から「先生、〇〇をやってみない？」と、お告げ・誘導・指令のいずれかにより、研究テーマを与えられて、徐々にその道（サブスペシャリティ）の高名な先生（親鳥）になっていくようです。

医局に籍を置いていない私は、専門医取得により「若鳥」にはなりましたが、得意分野を聞かれると答えられず、医者としては未成熟です。「永遠のお若鳥」ではありません。

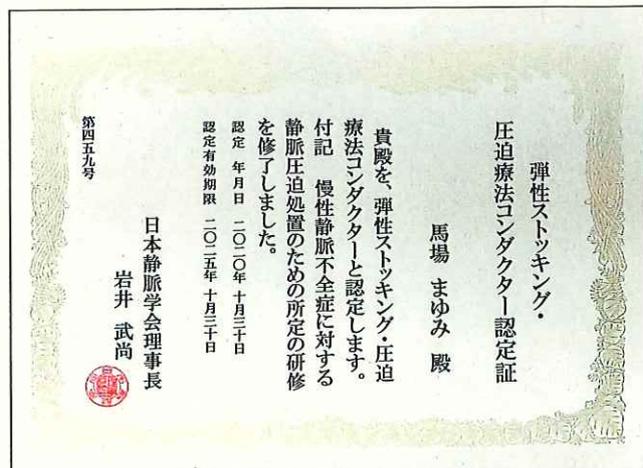
前任地で、潰瘍が冬季に悪化して足を切断せざるを得なくなった症例を経験し、「一般的な治療を行っているのに、なぜ治らないのか？」と悩み、奄美大島に来てから‘フットケア指導士’の資格を取得して動脈硬化と潰瘍の関係性が少し理解できるようになりました。動脈硬化による足の潰瘍の症例を数例経験しましたが、奄美大島は温暖な気候のおかげもあり、治癒に至ることができました。

さて、動脈硬化で血流が乏しい灌流不全

でも潰瘍になりますが、下肢静脈瘤によるうっ血やリンパ浮腫に伴う環流不全でも潰瘍になります。潰瘍の他にも、毎日夕方になると足がむくみ、下腿（すね）の重だるさや痒みが出現するなど、他の疾患で皮膚科外来を受診したついでに相談されることが時々あり、「次は静脈だ！」と、日本静脈学会の‘弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター’の資格を取得しました。以前からテキストは購入していたものの、従来は各地で開催される講習会を受けに行く必要があり機会を逃していたのですが、今年はCOVID-19感染症の影響で講習会がWEB開催になり、自宅で受講できたので好都合でした。

レベルとしては「若鳥が少し新しいことに興味を持った」という状態ですので、5年後の更新にむけて皮膚科専門医、フットケア指導士、弾性ストッキング・圧迫療法コンダクターの知識を診療に活かし、「若い親鳥」程度に成長できるよう頑張ります。

副園長  
馬場 まゆみ



# 一 奄美和光園の歴史 一

## (5) 昭和21(1946)年米軍政府統治～昭和28(1953)年奄美群島日本復帰

昭和18(1943)年8月31日に初代園長保田耕が応召出征した後、同年8月12日付けで医官として発令されていた松本当太郎(64歳)が園長心得(第2代園長)に発令となった<sup>1</sup>。約8年後の昭和26(1951)年3月13日に松本当太郎園長が老齢(72歳)のため退職し、奄美群島政府公衆衛生部長重信武光(45歳)が園長(第3代園長)を兼務した<sup>2</sup>。昭和27(1952)年3月に厚生部長<sup>3</sup>兼和光園園長 重信武光は辞任し、大島中央病院長 喜入直治(38歳)が園長(第4代園長)を兼務した<sup>4</sup>。同年4月1日、琉球列島米国民政布告により琉球政府が樹立され、奄美群島政府は廃庁となり、代わって奄美地方庁が設置された。和光園は四たび<sup>5</sup>所管が変わり、琉球政府社会局へ移管された。この際に大規模な人員整理が行われ、和光園の職員も33名中18名が退職した。かねてから群島政府が日本政府に対して要請していた専任園長に長島愛生園医官 大平馨(27歳)が決定し、同年6月29日に着任(第5代園長)した<sup>6</sup>。兼任ということもあり、重信園長の在任期間は約1年、喜入園長の在任期間は約3か月と短かった。

## 歴代園長(第2～5代)



2代 松本当太郎  
在任期間 自 昭和18年9月12日  
至 昭和26年3月13日



3代 重信武光  
在任期間 自 昭和26年3月13日  
至 昭和27年3月6日



4代 喜入直治  
在任期間 自 昭和27年3月6日  
至 昭和27年6月15日



5代 大平 馨  
在任期間 自 昭和27年6月16日  
至 昭和30年3月1日

大平園長が着任する3か月前の昭和27(1952)年4月1日に初代事務長として松原若安(じょあん)(44歳)が着任した。松原は、カトリックの伝道師として長崎から奄美へ来た父のもとで、「ヨハネ(Johan)」に相当するクリスチャンネームとして「じょあん」と名付けられた<sup>7</sup>。奄美群島の本土復帰は昭和28(1953)年12月25日であり、この頃はまだ米軍政府統治下であった。第4代園長 喜入直治、第5代園長 大平馨と初代事務長 松原若安は、焼玉エンジンのポンポン船やLS(上陸用舟)艇等を利用して、苦勞の末、沖縄の那覇にある琉球政府へ辞令を受け取りに行った<sup>8</sup>。

第2代松本園長の時代、昭和24(1949)年に未感染児の保育所が開設された。昭和27(1952)年頃には、現在の和光トンネルのそばに保育所の建物があり、親や養育していた人がハンセン病になり、和光園に入らなければならないときに、あとを見てくれる人のいなくなる子どもを預かった<sup>9</sup>。昭和28(1953)年には、園内で産まれた子どもを園で預かることについて、入所者の合意が得られ、満1歳までは看護婦が哺育し、それ以上の子どもは保育所で見る事となった<sup>10</sup>。



左側中央に写っているのが未感染児保育所(育葉寮)です。

米軍政府は、昭和22(1947)年2月の米軍政府特別布告第十三号と北部南西諸島軍政命令第五号により、ハンセン病患者の強制収容を行った。米軍政府統治下における奄美の在宅ハンセン病患者の強制収容は、日本本土における「無らい県運動(県内の在宅患者を療養所に送致する運動)」の比ではなく、また本土における進駐アメリカ軍の地方軍政部を通じた収容命令よりもさらに厳しかった<sup>11</sup>。和光園の周囲に鉄条網を張りめぐらし、園の入り口には警官派出所をおいて患者の脱出を監視させる等の政策を行っており、入所者たちの心は荒れに荒れていた。320名余の患者が狭苦しい寮にぎっしり詰め込まれ、プライバシーも何もなかったものではなく、12畳の一室に6組の夫婦が同居しているありさまであった。食料事情の劣悪さも言うに及ばず、医薬品資材の欠乏は療養所の機能を封じていた。昭和26(1951)年8月5日にパトリック神父(31歳)が来島し、和光園担当司祭となった<sup>12</sup>。パトリック神父は、アメリカの親戚や友人達にこの状況を訴え、その訴えにより薬品や包帯、脱脂綿などの多くの援助物資が送られてきた。昭和29(1954)年1月17日には、沖縄の嘉手納航空隊の有志から多量のクリスマスプレゼントが送られた<sup>13</sup>。



前列6人、左からパトリック神父、大平園長、右端が松原事務長です。

パトリック神父は、日本復帰(昭和28(1953)年12月)の翌月に和光園を離れ<sup>14</sup>、アメリカへ引き揚げた。後にフィリピンへ行き、数年後に肺炎で亡くなった<sup>15</sup>。42歳の若さであった<sup>16</sup>。パトリック神父の来島期間は約3年間と短かったが、和光園の準職員のように園内で働き、入所者の物心の支えとなり、教会の教えを説き、墮胎の反対を訴え、多くの新しい命を守った<sup>17</sup>。

### 福祉係(学芸員) 岩辻 好夫

- 1 光仰ぐ日あるべし 南島のハンセン病療養所の五〇年, 1993年8月10日発行, P 70
- 2 同上P 90
- 3 同上P 90: 群島政府は機構改革を行い、公衆衛生部を厚生部と改称した。
- 4 同上, P 90
- 5 同上P 66, 77, 90及び、創立70周年記念誌 国立療養所奄美和光園 平成25年(2013), 平成27年3月発行, P 10 ①S 18, 4 日本政府, ②S 21, 2, 2 北部南西諸島軍政府, ③S 25, 10 奄美群島政府, ④S 27, 4, 1 琉球政府
- 6 同上P 90
- 7 “優生保護法下で生まれたハンセン病患者の子どもたち: その人物史的考察のための予備的研究, 2012, 3, 名寄市立大学社会福祉学科研究紀要, 瀬戸口裕二”, P 27
- 8 創立70周年記念誌 国立療養所奄美和光園 平成25年(2013), 平成27年3月発行, P 136
- 9 同上P 178
- 10 同上P 179
- 11 光仰ぐ日あるべし 南島のハンセン病療養所の五〇年, 1993年8月10日発行, P 186
- 12 カトリック奄美100年 奄美福音宣教100周年記念誌, 1992年3月22日発行P 84, 161
- 13 創立70周年記念誌 国立療養所奄美和光園 平成25年(2013), 平成27年3月発行, P 161, 162
- 14 カトリック奄美100年 奄美福音宣教100周年記念誌, 1992年3月22日発行, P 84, 161
- 15 創立70周年記念誌 国立療養所奄美和光園 平成25年(2013), 平成27年3月発行, P 163, 187
- 16 “ハンセン病患者から生まれた子供たち—奄美大島における妊娠・出産・保育・養育のシステムの軌跡—” 2009, 6, 3, 森山一隆, P 237
- 17 同上P 238

# ダチュラを探して... -田中一村の面影を偲ぶ-

平成29(2017)年12月、岡田美術館<sup>1</sup>(神奈川県箱根)の方から当園の見学依頼の連絡があった。「田中一村<sup>2</sup>をテーマにした美術展を行うので当園を見学したい。ダチュラ<sup>3</sup>の花が咲いていれば、ぜひ見たい。」とのことであった。平成29(2017)年4月に事務長補佐として赴任した私は、田中一村とは誰のことだろうと思いつつ、園内をくまなく歩き回り、ダチュラを探したが、見つけることは出来なかった。

12月11日(月)、岡田美術館の小林忠館長<sup>4</sup>と学芸課長の小林優子さんが来園し、前回来園したとき園内のダチュラを撮影した写真があると見て見せて頂いた。その写真を頼りに探したところ、そのダチュラの花が咲いていた場所は、若竹寮川側であることが分かった。その岡田美術館の館長は、NHKのテレビで初めて田中一村を紹介した方とのことであった。その後、園内を探したところ、ダチュラが群生しているところが、他に2箇所、合計3箇所あることが分かった。若竹寮から更に奥の旧納骨堂へ続く道の川側のところとふれあい和光塾へ続く道を左に曲がり川を渡ったところである。



白花と赤翡翠<sup>7</sup>



田中一村

来園される方の中でダチュラを楽しみにしている方がいることが分かったので、職場長会議等で「若竹寮川側にダチュラが生えている様なので、刈り取らずに生育して花が咲く様にならないだろうか。」と提案したところ、「ダチュラは、毒草なので刈る必要がある。」と言って、跡形もないように草刈り時に刈られてしまった。しかし、ダチュラは刈り取っても、すぐに生えてくる。その生命力には驚かされる。懲りずに、再度、職場長会議で提案したところ、やっと同意を得られたようで、「このダチュラの木を刈らないで下さい。」との注意書きも作って頂き、ダチュラは順調に生育していった。

若竹寮川側のダチュラは、令和2(2020)年1月には30輪ものたくさんの白い花を咲かせるようになった。来園した方にも楽しんで頂けるものと思ったのもつかの間、「ダチュラは洪水の原因になる。一村が描いたダチュラは、若竹寮の川側のダチュラではない。もっと奥の方に咲いているダチュラである<sup>5</sup>。ダチュラは刈り取る必要がある。」等の声が聞こえてきた。ダチュラは、薬草であるとともに毒草でもあり、また、奄美では幽霊花<sup>6</sup>と言うらしい。

しかし、12月から5月頃まで、直径・長さ20cmの大きな花をたくさん咲かせるダチュラの花は見事である。一村が絵のモチーフのうちのひとつにしたのもうなずける。現在は、新型コロナウイルス(COVID-19)対策の為、外部の方の来園・来館はお断りしている。早く新型コロナウイルスが終息し、多くの方に見事に咲き誇るダチュラの花を見て頂きたいものである。

福祉係(学芸員) 岩辻 好夫



- 1 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷
- 2 本名 田中 孝、日本画家、明治41(1908)年生、昭和52(1977)年没、69歳、(評伝 田中一村、平成30年9月11日発行、大矢鞆音、P24)、日本のゴーギャン(読売新聞栃木版2017年8月19日25面)
- 3 キダチヨウセンアサガオ属なす科の属のひとつで、低木または高木である。園芸名でエンジェルトランペットと呼ばれることが多い。葉草に使われることもあるが、一般には毒草として扱われるので、取り扱いには十分注意が必要である。(Wikipedia「キダチヨウセン アサガオ属」2020年2月12日参照)
- 4 小林 忠：岡田美術館館長、前千葉美術館館長、学習院大学名誉教授、1984年12月9日NHK“日曜美術館「美と風土」(2)―黒潮の画家―～異端の画家・田中一村～”にVTR出演して田中一村を紹介した。(“生誕110年記念 田中一村の絵画 - 関連の画家とともに -”，2018年4月5日岡田美術館発行、NHKホームページ クロニクルNHK番組ヒストリー 番組検索2020年 11月26日参照)
- 5 国立療養所奄美和光園 創立70周年記念誌 平成25年(2013)、2015、 P127
- 6 同上P127
- 7 同上P127

## 地域との交流

### 大島地域かごしまの“食”交流推進協議会主催の研修会 「世界に誇れる奄美の食文化！」を受講して

過日、感染症予防のための十分な対策がなされる中、奄美観光ホテルに於いて集合型研修会が開催されました。目的は大島地域の食育・地産地消の推進に関わる関係者を参集し、健康で豊かな食生活の実現をするための取組の推進です。

講師は、始良在住の食育日本料理家、<sup>な</sup>柳木春幸<sup>な</sup>先生です。京都嵐山の料亭で修行され、日本料理に携わり33年、16年前から講演活動を開始し、国内外でご活躍、年間250件にも及ぶ講演をされていました。まず、「郷土料理は子孫の健康と繁栄を願う

もの。」この言葉に引き込まれました。奄美には「琉球・薩摩・平家」の3つの要素が詰まっており、<sup>こん</sup>献=酒、奄美で新年を祝う三献は宮内庁と奄美の文化である、また奄美の「塩豚」は最高に美味しい、マコモダケや伝統野菜は島の宝とも称されました。

会場ではサイン入りの著書、『フランスで大人気の日本料理教室』が販売されました。求めようと行列に入ると、同行した保調理師長が我先にと購入していました。日々、献立とにらめっこをしてい

ますが、料理家の先生の講話は大変刺激になり、島内の食材を献立により取り入れるよう、給食のスタッフで新たなメニューの考案に取り組んで参ります。

栄養係長 青堀 尚子



# NST News Letter

# No.17

## ◇栄養と臨床検査

### ◆栄養とは

わたしたちの体は糖質（炭水化物）、タンパク質（アミノ酸）、脂質、ミネラル（電解質、微量元素）、ビタミンの5大栄養素を、日頃、食事から摂取して生命活動を維持しています。栄養素には、「身体の構成成分」、「エネルギー源」、「身体の機能調節」の3つの大きな役割があります。

低栄養状態が持続すると、栄養素の不足から筋蛋白の崩壊、内臓蛋白の喪失・不足、免疫能の低下、創傷治癒力の低下などを起こし健康が維持できなくなります。

厚生労働省「日本人の食事摂取基準」では、身体・代謝機能低下を回避する観点から、健康の保持・増進、生活習慣病の発症予防及び重症化予防に加え、高齢者の低栄養予防やフレイル防止も視野に入れて「健康寿命の延伸」につなげたいとされています。

### 栄養アセスメントと臨床検査

栄養状態は、生体が生命活動を営む上で必要とされるエネルギーを産生する栄養素ならびにそのエネルギーを活用・利用するための代謝関連物質の需給・貯蔵状態を評

栄養素	主な役割	国内での検査項目	概要
糖質	エネルギー源	グルコース	糖質（炭水化物）が分解され血糖（グルコース）となる
タンパク質	身体の構成成分（筋肉など）	総蛋白（TP）	血液中の総タンパク質の量
		アルブミン（Alb）	血液中のタンパク質の中で、最も多いのがアルブミンで、肝臓で合成されます。
		プレアルブミン	アルブミンに比べ、半減期が短く栄養状態や蛋白合成能を速やかに反映します。
脂質	エネルギー源、細胞膜の構成成分	総コレステロール	脂質は分解され、コレステロール、中性脂肪、リン脂質があります。
ミネラル	身体の調節機能	電解質（Na,K,Cl）	体内での水分調節の状態をみます
		カルシウム（Ca）	骨や歯の成分で、内分泌の調整にも関わります
		亜鉛（Zn）	体内の様々な酵素を働かせるために必須なミネラルです
ビタミン	身体の機能調節		体内では合成できず食物摂取が必須で、水溶性ビタミン（B1/B2/B6/B12/Cなど）は糖質・タンパク質・脂質の代謝に必須のビタミンです。

価する主観と客観を包括した総合的な指標で評価します。NSTと臨床検査の関連について概説します。

評価には主観的評価と客観的評価がありますが、内臓蛋白の減少、免疫能の評価は検査データによる客観的指標をもとに行います。図に栄養素と検査項目の関連について示しました。

各検査項目は、栄養状態の他に、原疾患や炎症など種々の要因で変動するため、評価は総合的に行う事が重要となります。

### 【CONUTスコア】

CONUT (Controlling Nutrition Status) はESPEN (欧州静脈経腸栄養学会) で発表された栄養評価法です。日常よく測定される検査項目であるアルブミン(ALB)、総コレステロール(T-cho)、リンパ球数(TLC)の値をスコア化し、3つのスコアから求めたCONUTスコアを栄養指標として用いるものです。CONUTスコアも、蛋白代謝、脂質代謝、免疫能を反映した指標で、栄養不良レベルは、正常、軽度、中等度、高度の4段階に評価されます。

当園でも、NST委員会資料として導入

することになりました。入所者のみなさんの栄養評価に役立てることができればと思います。

アルブミン	≥3.5	3.00~3.49	2.50~2.99	<2.5
スコア①	0	2	4	6
コレステロール	≥180	140~179	100~139	<100
スコア②	0	1	2	3
リンパ球数	≥1600	1200~1599	800~1199	<800
スコア③	0	1	2	3
CONUTスコア (①+②+③)	0~1	2~4	5~8	>8
CONUT評価 栄養不良レベル	正常	軽度不良	中等度不良	高度不良

臨床検査技師長 畠 伸策

## 令和2年度 診療統計

	外来診療					再掲		入院診療
	初診(人)	再診(人)	合計(人)	1日平均(人)	診療実日数(日)	紫外線療法(件)	手術/生検(件)	延患者数(人)
4月	128	262	390	32.5	12	59	4	0
5月	142	218	360	32.7	11	55	2	0
6月	175	295	470	33.6	14	67	7	0
7月	155	284	439	36.6	12	72	8	0
8月	137	283	420	35.0	12	67	8	0
9月	123	265	388	35.3	11	72	2	0
10月	154	312	466	35.8	13	81	7	0
11月	124	267	391	35.5	11	67	5	0
12月	126	305	431	35.9	12	68	0	0
1月	94	262	356	32.4	11	52	11	0
2月	100	245	345	31.4	11	49	10	0
3月	132	305	437	31.2	14	77	13	0
合計	1590	3303	4893	34.0	144	786	77	0

生物学的製剤治療 4名

入院加療を必要とする重症患者なし。

感染対策として予約数を調整しているため、昨年度より患者数が減少している。



### 学会発表

第1回日本フットケア・足病医学会年次学術集会

(令和2年12月4日~5日・横浜市)

・ハンセン病後遺症による足病変の特徴

### 論文発表

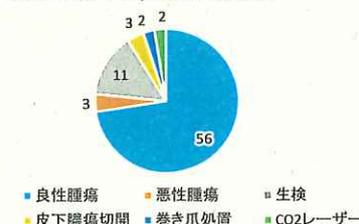
西日本皮膚科第82巻第3号

・緩徐な経過で腹部に生じた脂腺癌の1例

西日本皮膚科第83巻第1号

・奄美大島におけるリュウキュウハゼの木およびマンゴーの接触皮膚炎の統計と交叉反応率の検討

2020年度 手術/生検 内訳(件)



# 人事異動

(令和3年2月1日～令和3年4月30日)

R 3. 2. 21	緒方 亜紀	看護師	育児休業
R 3. 2. 28	吉田 美和子	副看護師長	辞職
R 3. 3. 1	丸田 淳	看護師	採用 (臨任)
R 3. 3. 31	楠原 哲也	薬剤科長	定年退職
	吉元 靖	診療放射線技師長	定年退職
	直田 政司	ポイラー技士長	定年退職
	有川 清四郎	医療社会事業専門職	定年退職
	日置 清澄	看護助手	定年退職
	恵原 千加代	看護助手	定年退職
	平 正美	事務助手	任期満了 (期間業務職員)
	下川 満	看護助手	任期満了 (期間業務職員)
	岩元 由衣	看護助手	任期満了 (期間業務職員)
	島袋 源秀	看護師長	国立療養所沖縄愛楽園へ
	山本 農	看護師長	国立療養所宮古南静園へ
	清田 和博	庶務班長	NHO琉球病院へ
	島津 貴幸	理学療法士	NHO熊本再春医療センターへ
	田口 真奈美	作業療法士	NHO熊本南病院へ
R 3. 4. 1	佐多 卓也	薬剤科長	NHO都城医療センターより
	高島 憲章	診療放射線技師長	NHO福岡東医療センターより
	今里 憲太郎	看護師長	国立療養所宮古南静園より
	坂口 一彦	看護師	NHO鹿児島医療センターより
	當島 裕美	栄養士	国立療養所星塚敬愛園より
	西島 卓生	理学療法士	NHO宮崎東病院より
	湯脇 寛真	作業療法士	NHO長崎病院より
	岡部 達枝	庶務班長	NHO長崎川棚医療センターより
	田中 信	給食係長	国立療養所菊池恵楓園より
	平 正美	看護助手	採用 (期間業務職員より)
	下川 満	看護助手	採用 (期間業務職員より)
	岩元 由衣	看護助手	採用 (期間業務職員より)
	宝村 優希	事務助手 (庶務係)	採用 (期間業務職員)
	直田 政司	営繕手	再任用
	有川 清四郎	医療事業専門員	再任用
	恵原 千加代	看護助手	再任用
	日置 清澄	看護助手	雇用継続職員
	大山 裕史	ポイラー技士長	昇任
R 3. 4. 15	田中 久美子	言語聴覚士	育児休業より復職
R 3. 4. 25	今里 百合子	看護師	育児休業
	栄 久美	事務助手 (福祉係)	辞職 (非常勤職員)
R 3. 4. 26	栄 久美	事務助手 (医事係)	採用 (期間業務職員)

# 和光園日誌

(令和3年2月1日～令和3年4月30日)

R 3. 3. 15	奄美市長来園 (100歳の入所者への表彰状、記念品の授与)
3. 26	離任式
3. 31	辞令交付式 (退職・転出)
4. 1	辞令交付式 (採用・転入)
4. 8～9	新採用者オリエンテーション
4. 15	着任式

# 編集後記

新型コロナウイルス禍も2年目となりますが、依然として感染状況が終息するに至っていません。昨年よりも感染拡大のペースが速くなり、感染リスクが高まってさえいます。

和光の編集委員も3年目となり、数多くのイベントを掲載したいのですが、なかなかそれかかないません。

今年度も厳しい状況ではありますが、少しでも状況が改善するように一人ひとりができることをやっていき、協力し合いながら今年こそは乗り越えていきましょう。

今後ともよろしくお願ひいたします。

編集委員 綾部 純一